令和7年度 羽幌町立羽幌中学校



那即漢法少

校長通信(文責:西山智章)

応援されるチーム

令和7年7月4日号

自らの意思で行動を起こし 自他の未来に向けて学ぶ羽中生 思考力

陸上部は6月11日の中体連に出場しま した。多くの選手が自己ベスト更新や優勝 など良い結果でした。統一目標である「応 援されるチームになる」も達成されたと思 います。みんなが100%を出している姿 を見て誰もが応援したくなったと思いま す。全道大会も頑張るので、これからも応

協調性

中体連管内大会

バスケットボール(留萌市) バレーボール(苫前町)

(増毛町) サッカー 陸上競技(留萌市)

リーダー

談話

援よろしくお願いします。

野球 (泗幌町) (遠別町) 柔道

(小平町) 剣道 (天塩町)









【陸上競技】〇〇〇丸 6月29日に試合があり、残念ながら個 人、団体どちらも負けてしまい団体3チー

ム中3位となりましたが、全員で諦めずに 最後まで全力でやり切れました。1・2年 生はいい経験になったと思います。これか らもまだまだ大会があるので、応援お願い 【剣道】〇〇 萌

6月25日に行わ れた中体連に出場 し、優勝しました。 僕たちは応援され るチームを統一目 標としていて、試 合中の声掛けや相 手チーム、審判へ の感謝をもって活 動しました。チー ムの目標は全国大 会出場なので、そ れを達成できるよ うに頑張ります。 これからも応援お

【野球】

願いします。

6月24日に留萌 市で試合をし、留萌と港南に負けて自 分たちの全力を出 せなくて後悔が残 る形で終わってし まいました。ですが 1・2年生にはとて もいい経験になっ たと思います。なの で1・2年生にはこ れからも頑張って ほしいです。皆様、 これからも男子バ スケ部を応援して ほしいです。

【男子バスケ】

6月24日に留萌市 で行われた大会に 出場しました。港南 中学校と対戦し、 18-66で負けてし まいました。今回の 試合ではこれまで やってきたことを ほとんど発揮できず、すごく悔しい結 果になりました。三 年はウィンターカ ップまで残るので それまでにレベル アップし、最後に優 勝できるように頑 張りたいです。

【女子バスケ】 . 0000夏

1 試合目は留萌・港南合同と 対戦しました。1-0で勝利 しました。2試合目は増毛と 対戦しました。結果は0-4 で負けてしまい、最終成績は 3チーム中3位となりました が、どれだけ疲れても最後ま で走り切った姿は、応援され るチームとして相応しい姿だ ったと思います。改めて、応 援してくださった地域の人々 や先生方、保護者の方々、そ して全校生徒の皆さん本当に ありがとうございました。そ して、これからも応援よろし くお願いします。

> 【サッカー】 0000馬

6月28日の管 内大会では、体調 が完璧ではなか った状態ではあ りましたが、最後 まで諦めずに試 合に臨みました。 7月29日・30 日には全道大会 に出場します。男 子個人、女子個 人、男子団体に出 場しますので、引 き続き、応援をよ ろしくお願いし ます。

【柔道】 〇〇〇汰

0000星 000太 6月24日に行われた中体連に出場し、1勝 2敗で3位という結果で終わりました。3年 生としては、最後の大会でとても悔しい結果 で終わってしまいましたがチーム全員が最 後まで諦めることなく楽しんで試合ができ てよかったです。これからも、バレー部の応 援よろしくお願いします。

【バレー】000咲

卓球部は6月24日に小平町で中体連に参 加し、留萌中学校に1対3で負けてしまい ました。3年生としては最後の試合でしたの ですごく悔しい気持ちが残りましたが、メ ンバー全員が今まで以上にベストを尽くせ たので結果的には負けてしまいましたが、 いい形で試合を終えることができたと思い ます。1・2年生には今回の中体連で感じた 悔しさを忘れずに、今後の部活動での練習 時に改めて試合意識をもって取り組めるよ う頑張っていってほしいです。

【卓球】〇〇〇太



残念なエピソード①

中体連当番校にて…

今回の中体連管内大会では、本校は野球の当番校でした。そこで見かけた残念だったことのお話です。

ある試合での出来事。

この試合は、お互いに練習の成果を出し切り、好ゲームを展開していました。残念なことはゲームセット直後の出来事でした。

試合の結果、チームAが勝利し、選手たちはとても喜んでいました。試合終了の挨拶のためにホームベースに全選手たちが集まってくる際、チームAの多くの選手が「イェーイ!」とおたけびを上げながらガッツポーズをしました。ここまではよくある光景です。残念だったのはこの後。

その内の1人の選手は、振り上げたグーにしている拳を相手チームのベンチに向かって、パンチをするかのように突き出したのです。しかも、尋常ではないくらいの大きな声で「イェーイ!イェーイ!」と何度も叫びながら…。

敗退チームの選手たちは、うつむいていたので、それを見ていた選手は少なかったかもしれませんが、敗者にとってはあまりにも侮辱的な光景でした。これを見て不快な思いをしたのは私だけではありませんでした。それを見ていた私の知り合いも同様に思ったと言っていました。これは、勝者として敗者に対するマナーに欠けるあまりにも見苦しい態度でした。

手前味噌になりますが…、今回の中体連では各会場を回って見てきたところ、本校の参加選手たちの試合に対する態度やマナーは大変立派でした。特に、当番校であった野球の決勝戦では、羽幌フェニックスミドルは大差で勝っているにもかかわらず、決して手を抜いたり、気を緩めたりすることなく、最後まで全力でプレーをしていました。これこそが相手に対するマナーです。他の種目においても、点差が離れ勝利の可能性が低くても最後まで粘り強く、大きな声を出して全力でプレーする姿は、応援したくなるチーム・選手そのものです。

これからは、全道大会に向けた練習や新チームとなって活動する部活動もあることでしょうが、部活動でもクラブ活動でも、スポーツに携わる者として、「応援される者」、さらには「勝者のマナー」を大切にしてほしいものです。

「良い選手になる前に、 良い中学生(人間)になりなさい」 by Nishiyama

残念なエピソード2

たかだか軍手の返却だけど…

体育大会の綱引きで必要だった軍手。ケガの防止のため 子どもたちには学校で人数分を準備して全員に貸し出し、 練習から活用してもらいました。

体育大会終了後には、「家で洗濯してから返却」もしくは、 「新しいものを返却」という対応をとりました。

ここからが残念なお話です。

洗濯の形跡が無い軍手がいくつか戻された。 配付したものと別の古い軍手がいくつか戻された。

(担当教員はココロを痛めていました)

状況が分かりにくいかもしれませんが、いずれにせよウチの学校には、「個人が特定できないから、きちんとしなくてもいい」という心の成長が不十分な子がいることを認識せざるを得ません。

改めて、学校で道徳教育をはじめとした公徳心(社会の 一員として公共の利益や秩序を守り、社会全体のことを考 え行動する精神)の育成に、チカラを入れる必要性を感じ ました。

また、ご家庭におかれましても、お子さんに「見つからなければいい」「自分さえよければいい」というような言動があった場合、それを正す指導をお願いします。

中学生といえども、その考え方に未熟な面があるのは当 たり前と考えます。 周りの大人が同じスタンスで、社会通 念上、望ましくないことはしてはいけないと理解させなけ ればなりません。

将来、自己中心的な言動で他者に嫌な思いをさせたり、自分の権利のみを主張して周囲を困らせたり、はたまた… 犯罪に手を染めるようなことが起こらないように。こんな 小さなことから犯罪なんて大げさな…とも思いがちですが、ニュースで話題になる多くの犯罪者は、罪悪感なく平気で小さな悪さを繰り返して育ってきた末路の姿です。

逆に、他者に必要とされ、あたたかく受け入れられ、誰からも好かれる人に育つよう、学校と家庭とでお互いに協力しながら指導に当たりましょう。

加えて…

未だ、全員分が回収されていない現状があることも報告 いたします。これも残念なことです…。

